

平成30年度

新任特別支援学級・ 通級指導教室担当者 研修講座

第1日

◆ 平成30年5月18日（金）

今年度新たに特別支援学級や通級指導教室の担当となった429人が受講する3日間の研修が本日スタートしました。

大正大学教授の玉井邦夫先生をお迎えして「障害の理解と保護者との連携」というテーマでご講義をいただきました。講義の中で玉井先生は、「自分にとって“当たり前”の段差を細分化するのは難しい」とおっしゃっていました。自分たちにとっての当たり前から少し視点を変え、「なぜ」を感じ取り、段差を細分化してあげることで、「できる」を増やしていくことが大切であると思います。

また、個別の指導計画や学習指導案に関する研修を行いました。特に個別の指導計画に関しては、客観的に評価可能な目標を立てる方法や大切さについて、演習を通して研修を深めました。次回は、6月に自立活動や特別支援学級・通級指導教室の学級経営や授業の実際についての研修を行う予定です。

